



# 2015年3月期 第1四半期決算説明資料

*Develop New Value*

株式会社 **ダイセル**

2014年8月1日



# 目次

**2015年3月期 第1四半期実績**

**P3~P10**

**参考資料**

**P11~P13**



# 2015年3月期 第1四半期実績

*Develop New Value*

A decorative graphic on the right side of the slide consists of four overlapping triangles pointing upwards. From left to right, the triangles are colored blue, cyan, green, and purple. They are arranged in a way that they appear to be stacked or layered, with the blue triangle being the largest and the purple one being the smallest.

# 業績概要

単位：億円

	2014年3月期 第1四半期	2015年3月期 第1四半期	増減	増減率
売上高	949	1,085	+136	+14.4%
営業利益	78	125	+47	+60.6%
経常利益	91	127	+36	+39.7%
四半期純利益	64	92	+27	+42.8%
為替レート	97 円/\$	102 円/\$		

# 連結損益計算書

単位：億円

	14年3月期 第1四半期	15年3月期 第1四半期	増減	備 考
売上高	949	1,085	+136	数量差 +104 単価差 +32(為替 +30)
売上総利益	225	277	+52	
販売費及び 一般管理費	147	152	+5	
営業利益	78	125	+47	数量影響 +56、その他 △17 価格影響 +8(為替 +9)
営業外損益	13	2	△ 11	為替損益 △12
経常利益	91	127	+36	
特別損益	20	3	△ 17	
税金等調整前 四半期純利益	111	130	+19	
法人税等、 少数株主利益	47	39	△ 8	
四半期純利益	64	92	+27	

# セグメント別 売上高・営業利益分析

## 【売上高】

単位：億円

	14年3月期 第1四半期	15年3月期 第1四半期	増減	分 析	
				数量差	単価差
セルロース	210	248	+38	+29	+9
有機合成	189	227	+38	+27	+11
合成樹脂	353	407	+54	+42	+11
火工品	185	192	+7	+7	+0
その他	12	11	△1	△1	
合 計	949	1,085	+136	+104	+32

## 【営業利益】

	14年3月期 第1四半期	15年3月期 第1四半期	増減	分 析		
				数量影響	価格影響	その他
セルロース	43	64	+21	+24	+12	△15
有機合成	17	21	+4	+14	+1	△11
合成樹脂	22	40	+19	+15	△6	+10
火工品	20	24	+5	+2	+2	+1
その他	△1	△1	+0	+0	0	0
全 社	△22	△24	△2	0	0	△2
合 計	78	125	+47	+56	+8	△17

# セルロース事業 セグメント

**売上高**

+38億円

為替影響

+5億円

◆ **酢酸セルロース：**

液晶表示向けフィルム用途は減少したが、たばこフィルター用途が増加し、増収

◆ **たばこフィルター用アセテート・トウ：**

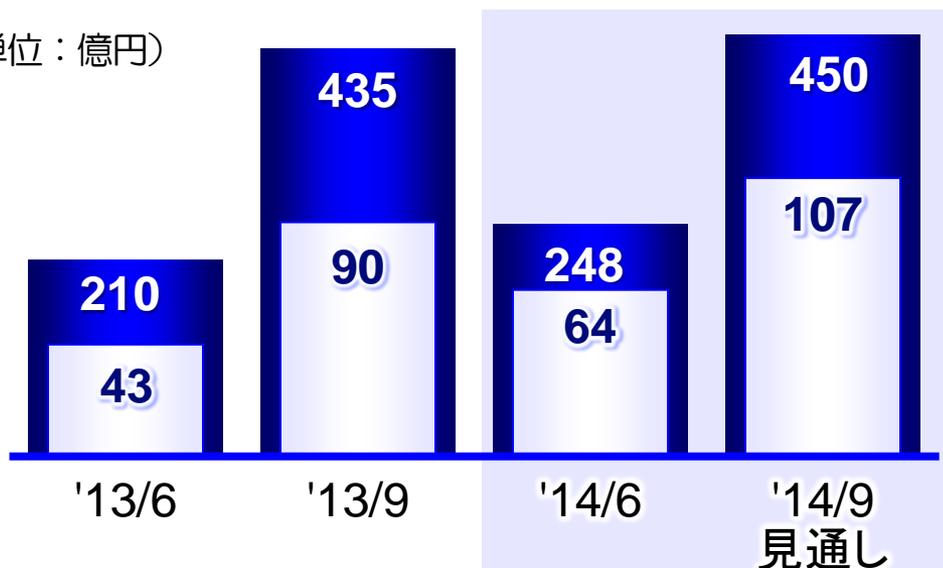
海外向け販売が好調に推移したことや、網干工場の2年に1度の定期修繕を実施しない年であったことなどにより、増収

**営業利益**

+21億円

販売数量の増加により増益

(単位：億円)



# 有機合成事業 セグメント

**売上高**

+38億円

為替影響

+2億円

## ◆ 酢酸：

酢酸ビニル向けなどの販売が好調に推移したことや、網干工場の2年に1度の定期修繕を実施しない年であったこと、販売価格の是正により、増収

## ◆ 酢酸誘導品等汎用品および有機機能品：

塗料用途などの販売数量が減少したが、電子材料分野などへの販売数量が増加したことや、機能品の海外向け販売好調により、増収

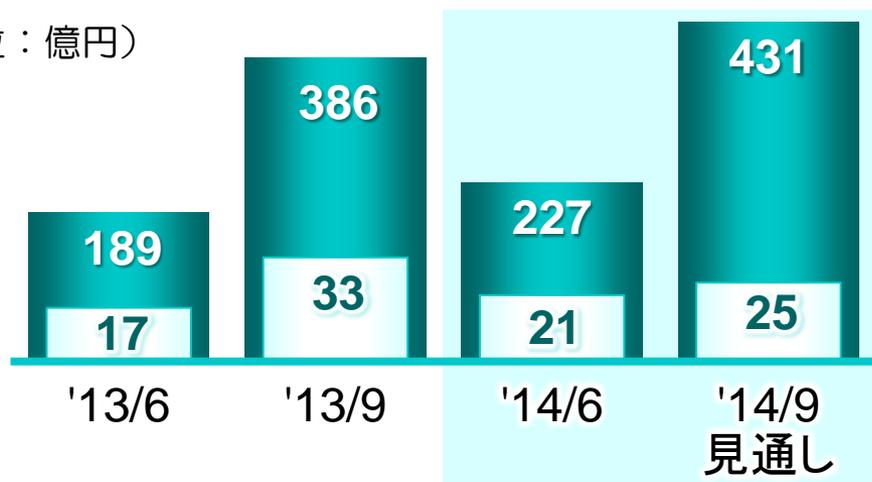
## ◆ CPI：中国やインド向けなどのカラム販売が好調に推移したことにより、増収

**営業利益**

+4億円

販売数量の増加により増益

(単位：億円)



# 合成樹脂事業 セグメント

**売上高** +54億円

為替影響 +18億円

◆ **ポリプラスチック**（3月決算に変更）：+53 億円

前年第1四半期（1～3月）と比して、海外での自動車販売が中国・米国・欧州に牽引されて好調に推移したことや為替の影響により、増収

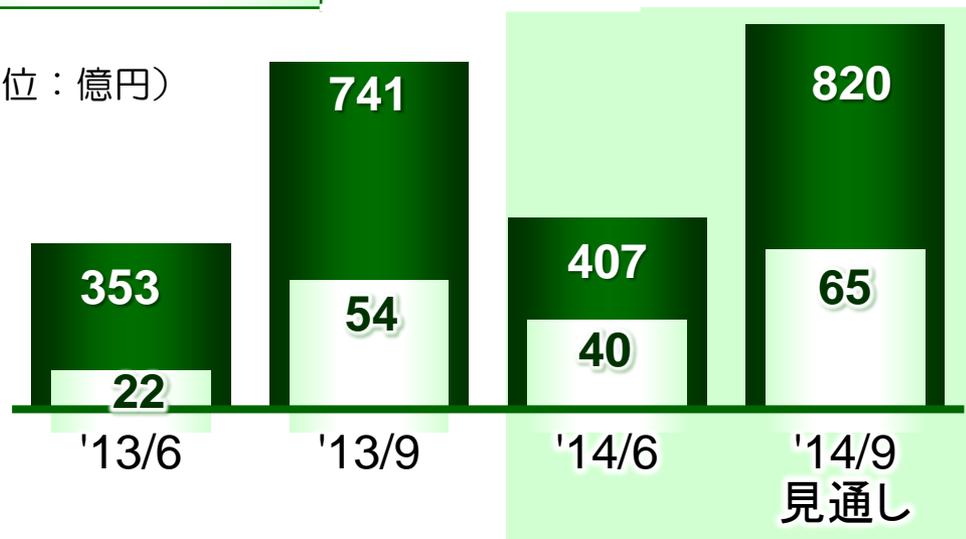
◆ **ダイセルポリマーGr.**：+0 億円

住宅設備向けなどが堅調に推移したが、自動車向けで消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を受け、横這い

**営業利益** +19億円

販売数量の増加により増益

（単位：億円）



# 火工品事業 セグメント

**売上高** +7億円

為替影響 +5億円

## ◆ インフレータ事業：

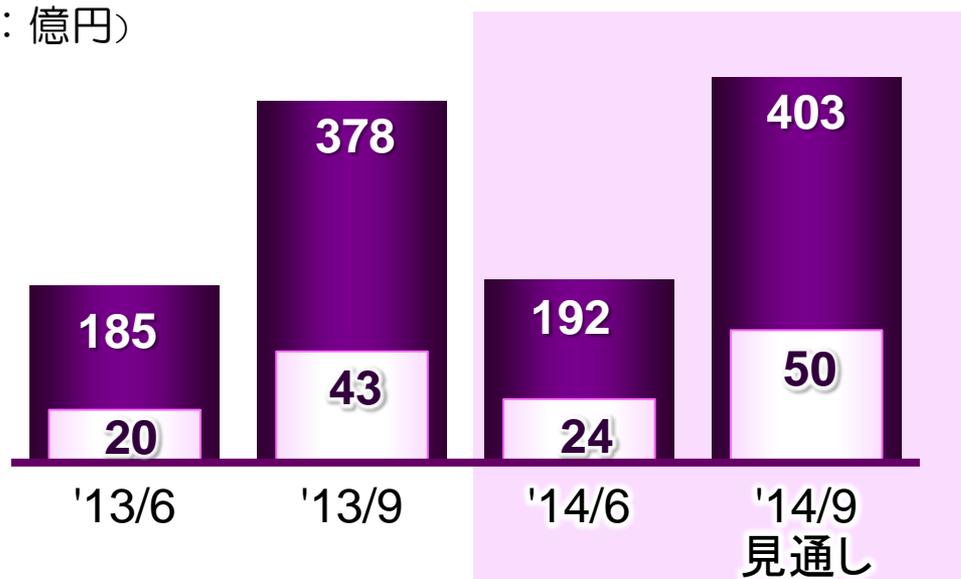
販売数量の増加により、増収

国内は消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を受けたが、販売数量は増加

海外は中国、タイなどで販売数量が増加

**営業利益** +5億円 販売数量の増加や、米国子会社の収益改善により増益

(単位：億円)





# 参考資料

*Develop New Value*

A decorative graphic on the right side of the slide consisting of four overlapping triangles pointing upwards. From left to right, the triangles are blue, cyan, green, and purple. The text "Develop New Value" is overlaid on the cyan and green triangles.

# 連結貸借対照表

単位：億円

	2014年 3月末	2014年 6月末	増減	備 考
流動資産	2,610	2,607	△3	
現預金及び有価証券	682	670	△12	
受取手形及び売掛金	856	827	△29	
棚卸資産	898	934	+36	
その他	174	176	+1	
固定資産	2,488	2,497	+9	
有形固定資産	1,570	1,560	△11	取得+72、償却 △52、為替換算差△11 決算期変更△11
無形固定資産	136	128	△8	
投資その他資産	781	809	+28	投資有価証券時価評価額+27
<b>資産合計</b>	<b>5,098</b>	<b>5,104</b>	<b>+6</b>	
負債	2,140	2,066	△74	
有利子負債	1,059	1,033	△26	有利子負債比率 20.2%
その他	1,081	1,034	△48	
純資産	2,958	3,038	+79	自己資本比率 54.4%
<b>負債純資産 合計</b>	<b>5,098</b>	<b>5,104</b>	<b>+6</b>	

# 2015年3月期業績予想(対前年)

注:2014年3月期決算時発表値。第1四半期決算時点での見直しは行っておりません。  
(単位:億円)

	2014年3月期			2015年3月期			年間 増減
	上期実績	下期実績	合計	上期予想	下期予想	合計	
売上高	1,970	2,168	4,138	2,130	2,190	4,320	182
セルロース	435	491	926	450	450	900	△26
有機合成	386	420	807	431	434	865	58
合成樹脂	741	799	1,540	820	825	1,645	105
火工品	378	423	801	403	437	840	39
その他	28	36	64	26	44	70	6
営業利益	176	203	379	200	210	410	31
セルロース	90	101	191	107	98	205	14
有機合成	33	27	60	25	25	50	△10
合成樹脂	54	56	110	65	67	132	22
火工品	43	62	105	50	62	112	7
その他	0	2	3	1	3	4	1
全社	△44	△46	△90	△48	△45	△93	△3

\* 上期計画前提条件: 為替レート100円/\$、メタノール\$500、原油\$105、国産ナフサ70,000円

# 予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料により何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものではありませんが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は、株式会社ダイセルに帰属します。  
いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

